

“地球にやさしいホテル”を目指して
山梨県丹波山村の間伐材を使用した「グリーンコイン」を製作



株式会社東急ホテルズ（東京都渋谷区、取締役社長 小林昭人）は、2001年9月よりお客様のご厚意による「グリーンコイン」制度を実施しています。この制度は、客室の対象アメニティ（歯ブラシ・カミソリ等）を使用されなかったお客様に「グリーンコイン」をフロントにお持ちいただき、アメニティの金額相当を環境保全活動の基金とするものです。その「グリーンコイン」を、2019年10月12日よりプラスチック製から山梨県北都留郡丹波山村の間伐材を使用したものに順次変更します。

間伐材による新しい「グリーンコイン」は、お客様に手に取って頂くことで、森林保全の大切さを感じていただきたいという思いを込めたものです。表面は森をイメージするグリーンカラーを施し、裏面は木のぬくもりを感じていただけるようあえて塗装を施していません。また、間伐材を使用した樹木型の回収スタンドは、コインを掛けていくことで木に葉が増えていく様子を表現しました。

当社は2019年8月1日に「サステナブル方針」を制定しました。“地球にやさしいホテル・まちにやさしいホテル・ひとにやさしいホテル”という3つのサステナビリティをテーマにSDGsの観点を深く認識しながら、ホテル事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社は2008年4月から山梨県丹波山村にて、「東急ホテルズ・グリーンコインの森」活動をスタートしました。地元行政・林業事業者と協働しながら森づくりを実施し、ホテル従業員によるボランティア活動を行っています。2019年度より第3期を迎え、10年という節目を機に、積極的な間伐材の活用に取り組むことで森林再生サイクルや地域貢献に寄与します。また、従業員ボランティアで間伐した木材で製作したSDGsバッジは、現在全国のホテル従業員が着用しており、今後も間伐材の活用の幅を広げていきます。



<概要>

内容：山梨県北都留郡丹波山村の間伐材を使用した「グリーンコイン」を製作

※従来のプラスチック製から間伐材製へ変更

開始日：2019年10月12日

対象ホテル：ザ・キャピトルホテル 東急、セルリアンタワー東急ホテル、
横浜ベイホテル東急、金沢東急ホテル、名古屋東急ホテル、京都東急ホテル、
白馬東急ホテル、伊豆今井浜東急ホテル、下田東急ホテル、
宮古島東急ホテル&リゾート

<東急ホテルズ サステナブル方針>

WEB サイト <https://www.tokyuhotels.co.jp/company/sustainable/declare/>

[サステナブルな取り組み]

●東急ホテルズ グリーンコイン制度

WEB サイト <https://www.tokyuhotels.co.jp/company/sustainable/greencoin/>

●東急ホテルズ グリーンカード制度 (2019年9月より新グリーンカード導入)

連泊のお客様が寝具3点およびタオル類4点の交換を不要とし、簡易清掃(エコ清掃)をご希望された場合、備え付けのグリーンカードをドアノブに掛けていただき、交換を最小限とすることで地球環境負荷の低減に貢献します。2019年度から実施ホテルを増やし、43店舗で展開しています。

WEB サイト <https://www.tokyuhotels.co.jp/company/sustainable/greencard/>

<東急ホテルズ 概要>

【会社名】 株式会社東急ホテルズ

【本社所在地】 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル3階

【取締役社長】 小林 昭人

【設立】 2001年1月9日

【主要な事業内容】 ホテルの経営および運営受託

44ホテル、12,054室

(直営：35ホテル 9,946室、運営受託：4ホテル 1,415室、

フランチャイズ：5ホテル 693室 ※2019年10月1日時点)

【従業員数】 3,567人 (2019年9月16日時点)

【WEBサイト】 <https://www.tokyuhotels.co.jp>

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

株式会社東急ホテルズ 管理部 総務担当 三井(みつい)・金古(かねこ)

電話：03-3477-6019(代表)

メールアドレス：saori.kaneko@tokyuhotels.co.jp(金古)